

【目標3：社会教育の充実】

事業名	読書活動推進大会開催事業	担当課	生涯学習課		
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートに始まり、「朝読」、「ファミリー読書」というように、赤ちゃんから大人まで生涯を通した読書活動の推進を図る。 ・「読書まつり」を開催し、読書の楽しさ・大切さを伝える。 				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ団体等による読み聞かせ、読書に関する展示、その年々のテーマに沿った講演会等を開催し、様々な形で読書活動を市民に周知し生涯読書の推進を図る。 				
実施状況	<p>1月27日(土)10時～ 境港市民交流センター みなとテラスを会場に、「赤ちゃんから大人まで本でたのしいひとときを」をテーマに、イベント形式で開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館 学習展示 ・講演「家庭文庫を拠点に、地域のつながり作りの実践」 山田節子氏 ・「しあだようこさんといっしょ」～絵本&歌～島田洋子 さん ・楽しいわらべ歌と絵本の読み聞かせ ・ミニチュア「ボクの私の図書館を作ろう」上田輝美さん ・楽しい新聞講座「なるほど！新聞活用術」日本海新聞西部本社読書センター ・「思い出からつくる自分史づくり」今井印刷 ・ミニ講演「笑いは人生の宝」&落語 桂文吾氏 ・「オペレッタ手話で絵本を伝えよう」～みんなちがってみんないい～ 境港総合技術高等学校&西部ろうあ仲間サロン会 ・演劇「修学旅行」境高校演劇部 ・一箱本屋さん ・おススメ本、境高校写真部の写真展示 ・読書まつりクイズラリー のべ1,032人が参加（イベントごとの参加者合計） 				
予算額	200千円				
成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な参加者を想定した催し物の成果として、赤ちゃんから大人まで幅広い人達が楽しむイベントとなった。 ・図書館と一体となった境港市民交流センターは、人々が気軽に集い、賑わいあふれる場所としての機能を果たした。 ・食べ物販売を行ったことで、滞在時間が長くなり、多くのイベントに参加できるようになった。 				
評価	◎	順調			
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント内容の改善は、継続的課題。対象が幅広くなるほど、内容、会場配置、時間帯などの工夫が必要である。 ・参加者が増えたことで賑わいのあるイベントとなつたが、一方で講演開催時の通路歩行マナー向上、飲食数増加などの要望があがっている。 				
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの内容、開催時期の検討 				

※学識経験者による指摘・助言

- ・「赤ちゃんから大人まで本でたのしいひとときを」をテーマに、生涯を通した読書活動の推進を図られることはすばらしいと考えます。
- ・開催時期は、秋に行われる「読書週間」ごろに検討されてはと考えます。
- ・イベント内容の改善等については、境港市民交流センターの施設を最大限に活用していき来場者からの幅広い意見を集約されることが望まれます。ときには図書館を活用している高校生の意見を参考にしていただければとも考えます。